

## 立石 立石駅北口地区 市街地再開発組合が発足しました



立石駅北口地区は、細街路が多く、古い木造家屋が密集するなど防災上の課題があります。こうした課題を解消し、安全・安心に住み続けられる街をめざして検討を重ねられ、令和3年4月には再開発組合が発足しました。

今後は、建物や道路の設計を進めながら、災害に強く、魅力ある立石の街づくりを進めていきます。

また、東街区には庁舎が移転する予定です。駅前の利便性を活かして、誰もが快適で利用しやすい庁舎整備を図ります。

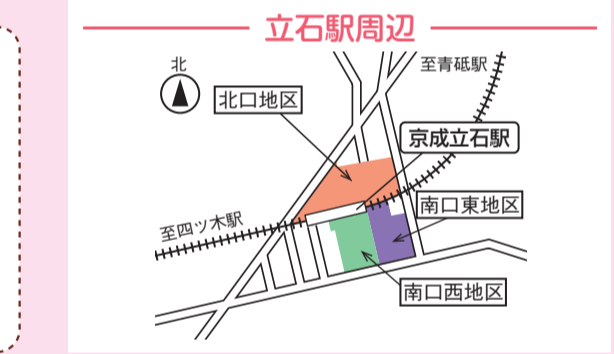
【担当課】 都市計画課立石駅北街づくり担当 ☎03-5670-3174

経緯と今後の予定	
平成8年度	立石駅北口地区再開発研究会発足
平成19年度	立石駅北口地区市街地再開発準備組合発足
平成29年度	都市計画決定
令和3年度	立石駅北口地区市街地再開発組合発足
令和4年度	権利変換計画認可(予定)
令和5年度	建築工事着工(予定)
令和10年度	建築工事竣工(予定)

**この他、次の街づくりを進めています**

【立石駅南口地区】  
立石駅南口地区では、南口東地区および南口西地区において、各々の準備組合が再開発事業による街づくりの検討を進めています。

【連続立体交差事業】  
京成押上線の青砥駅から四ツ木駅間を高架化し、11カ所の踏切を除却します。これにより、交通渋滞の解消、道路交通の安全確保などを図ります。



安全・安心で  
かつしかの魅力あふれる  
まちを創出します

## 金町 東金町一丁目西地区 市街地再開発組合が発足しました



東金町一丁目西地区は、有効利用されていない土地が多く、地域の活力が低下しつつあります。また、東側に位置する理科大学通りは、新宿地域の開発による歩行者・自転車の増加に対し歩道が狭く、歩行者などの安全性に課題があります。こうした課題を解消し、人で賑わう安全・安心な街をめざして、令和3年4月に再開発組合が発足しました。

今後は、交通基盤や生活サービス機能を充実させ、持続可能な街づくりを進めていきます。

【担当課】 都市計画課金町街づくり担当 ☎03-5654-8346

- 第Ⅰ期工事 令和7年度完成**
- ▶ 商業施設の一部
  - ▶ 自動車教習所(約2,670㎡)
- 第Ⅱ期工事 令和12年度完成**
- ▶ 住宅棟(約92,320㎡)
  - ▶ 商業施設(約7,130㎡)
  - ▶ 公益施設(約3,020㎡)
  - ▶ 広場1号(約650㎡)
  - ▶ 広場2号(約200㎡)

経緯と今後の予定	
平成26年度	東金町一丁目西地区再開発協議会発足
平成27年度	東金町一丁目西地区市街地再開発準備組合発足
令和元年度	都市計画決定
令和3年度	東金町一丁目西地区市街地再開発組合発足
令和4年度	権利変換計画認可(予定) 第Ⅰ期工事着工(予定)
令和7年度	第Ⅰ期工事竣工(予定)
令和8年度	第Ⅱ期工事着工(予定)
令和12年度	第Ⅱ期工事竣工(予定)



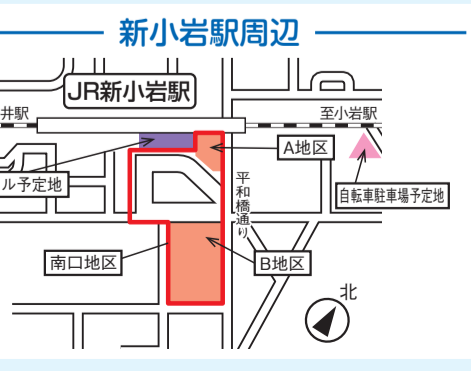
## 新小岩 新小岩駅南口地区 市街地再開発事業の都市計画手続きを進めています



経緯と今後の予定	
平成26年度	新小岩駅南口地区再開発推進協議会発足
平成31年度	新小岩駅南口地区市街地再開発準備組合発足
令和3年度	都市計画決定(予定)
令和4年度	組合設立・事業認可(予定)
令和5年度	権利変換計画認可(予定)
令和6年度	建築工事着工(予定)
令和10年度	建築工事竣工(予定)

【(仮称)新小岩東南自転車駐車場整備】  
区内初の地下機械式自転車駐車場(408台)を公園内に整備します(令和4年夏完成予定)。

【(仮称)新小岩駅南口駅ビルへの行政サービス施設整備】  
駅ビル(JR東日本が建設。令和5年冬完成予定)の6階に、夜間や休日にも開庁する区民事務所や図書サービスコーナー、地域活動の活性化の拠点となる多目的ひろばなど、利便性が高く、楽しい催しや新たな発見ができる場を整備します。



新小岩駅南口地区では、交通環境および防災性の向上を実現し、商店街の賑わいと調和が図られた多様な機能の集積による新小岩駅前にふさわしい複合市街地の形成をめざしています。これを実現するため、平成31年4月に再開発準備組合が発足し、今年の夏ごろの都市計画決定に向けて手続きを進めています。

今後も引き続き、葛飾区の南の玄関口として持続可能な街づくりを進めていきます。

【担当課】 都市計画課新小岩街づくり担当 ☎03-5654-8331

区内には、老朽化した木造住宅密集地域や道路などの都市基盤が整っていない地域も多く、防災上の課題を抱えています。

こうした課題を解決するため、区では、建物更新と一体で駅前広場や都市計画道路などを整備する市街地再開発事業により、地震や水害に強い街づくりを進めています。

今回1面でご紹介した金町六丁目駅前地区では、昭和57年に再開発事業の検討が始まり、令和3年7月に完成となりました。また、立石駅北口地区では平成9年に検討が始まり、令和3年4月に再開発組合が発足しました。

市街地再開発事業はとも長い時間がかかる事業ですが、区民や権利者の皆様と話し合いながら、着実に進んでいます。

これからも区民の皆様とともに、地震や水害に強く、安全で安心して住み続けられる街づくりを進めてまいります。

葛飾区長  
青木克徳